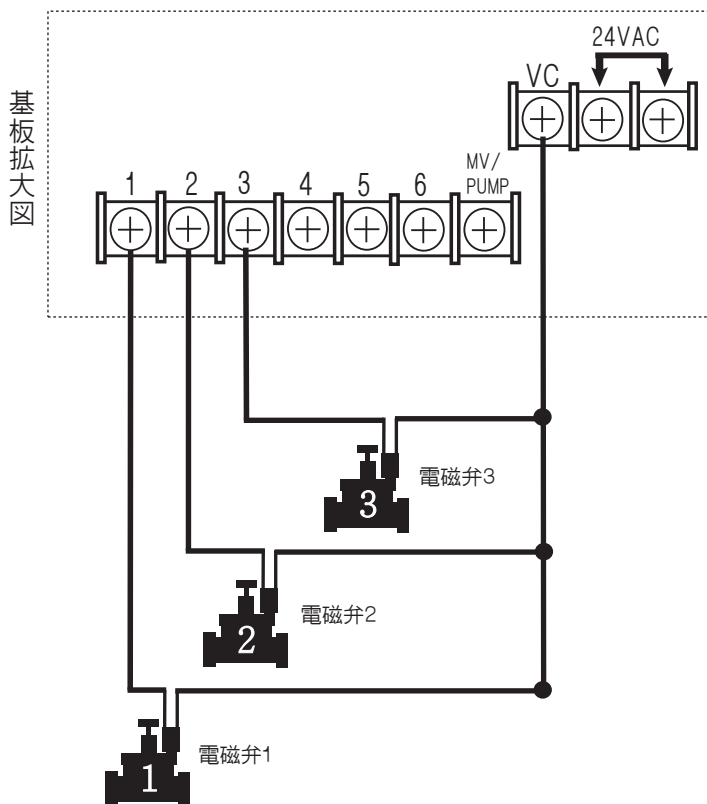
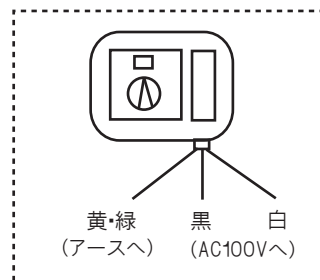


レインコントローラー配線図	2
レインセンサーを設置する場合	2
お使いになる前に	3
本体各部の名称	3
バッテリーの取り付け	3
現在時刻と曜日の設定	3
散水プログラムを設定する	4
散水日を設定する	4
散水開始時刻を設定する	4
各バルブの散水時間を設定する	4
3種類の制御方法	5
自動散水制御	5
半自動散水制御	5
手動散水制御	5
故障かな?と思ったら	6

レインコントローラー配線図



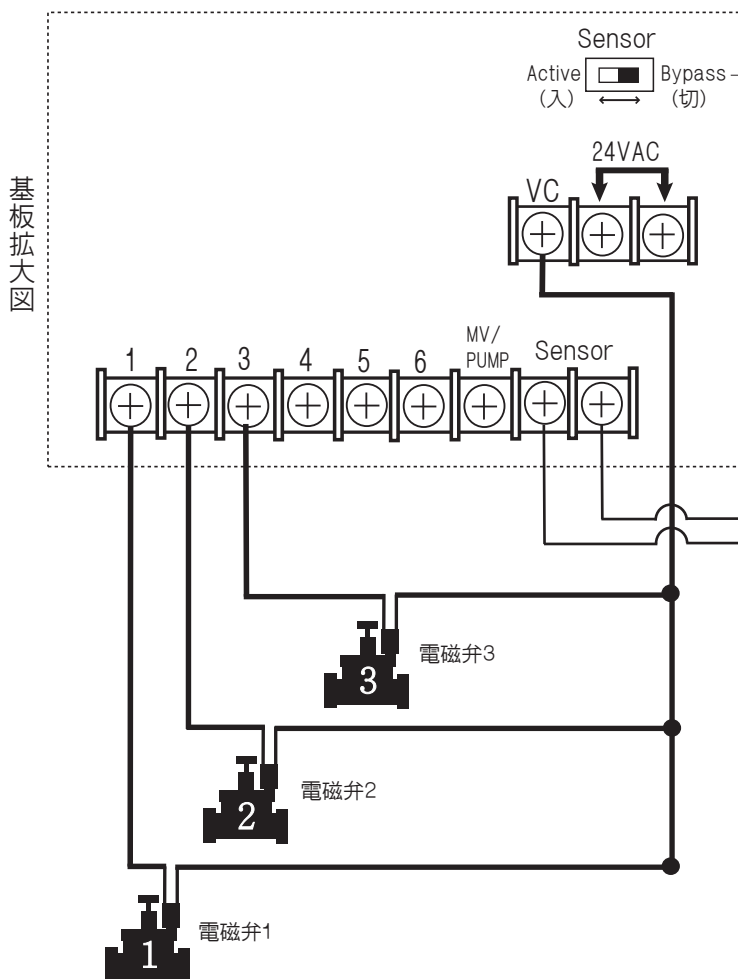
レインコントローラー
全体図



※コントローラーから電磁弁までは、2sq以上の太さのケーブルを使うこと

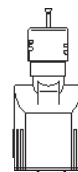
上図のように各電磁弁からの配線を行います。コントローラー基盤に記入されている「1」「2」「3」…に各電磁弁からの配線を接続します。最大で6台の電磁弁が操作可能です。

レインセンサー〔別売り〕を設置する場合



※レインセンサーをキャンセルしたい場合はこちらのスイッチをBypass側に切替えて下さい。

レインセンサー



※必ず雨にさらされる場所に設置する。
※必ず日光が常時当たる場所に設置する。

ケーブルの長さは7.5mあります。
延長する場合は最大30mまで。
1.25sqのケーブルをご使用ください。

お使いになる前に

※この取扱説明書をよく読んでからコントローラーを操作して下さい。

※取扱説明書内の作業は画面の表示を見ながら行って下さい。

本体各部の名称



- ① プログラムスイッチ ② ディスプレイ ③ エントリーボタン ④ ダイヤル
⑤ マニュアルボタン ⑥ ファンクションスイッチ ⑦ セミオートマッチボタン ⑧ ツメ

バッテリーの取り付け

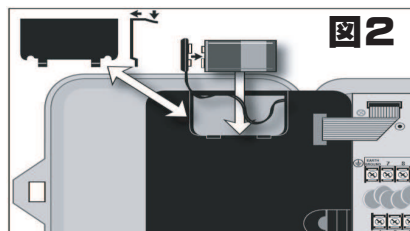
9Vバッテリーを取り付けることで停電などで100V電源が落ちても、セットしたプログラムを維持することができます。

※100V電源が接続されていない状態で、9Vバッテリーのみではバルブの開閉はできませんのでご注意ください。

※バッテリーは1シーズンに1回必ず交換して下さい。バッテリーが切れていると、停電などで電源が落ちた場合にプログラムがリセットされ思わぬ時間に散水が開始されてしまう可能性があります。

《取付方法》

- I. 図1の⑧のツメを右側に押しながら本体を開く。
- II. 本体裏側上部(図2)にバッテリー収納部がある。
- III. カバーを開けてクリップに9Vバッテリーを取り付ける。
- IV. カバーを閉めて本体を戻す。



現在時刻と曜日の設定

- I. 図1の⑥ファンクションスイッチを中央の【SET PROGRAMS】に合わせる。
- II. 図1の④ダイヤルを【現在時刻】の位置に合わせる。
- III. 図1の③エントリーボタンの【+】【-】を押して図1②ディスプレイを見ながら現在時刻を設定する。
※【AM】【PM】表示に注意する。
※エントリーボタンを長押しすると時刻の進みが早くなります。
- IV. ダイヤルを【Today】の位置に合わせ、エントリーボタンで今日の曜日に設定する。
※【SU(日曜) MO(月曜) TU(火曜) WE(水曜) TH(木曜) FR(金曜) SA(土曜)】

散水プログラムを設定する

散水プログラムで「散水日」・「散水開始時刻」・「(各バルブの)散水時間」を設定することで全自動散水ができます。

散水プログラムは図1の①の【プログラムスイッチ】を切り替えることでA・B・Cの3パターンの設定が可能です。

A・B・Cすべてのプログラムを設定すれば1日最大9回までの全自動散水が可能です。

1日の散水回数が3回以下の場合はプログラムAのみを設定し、BとCはOFFにして下さい。

※使用しないプログラムは散水日、散水開始時刻、散水エリア・散水時間のいずれかをOFFにしておく必要があります。

散水日を設定する

曜日毎に散水日を決める方法と日数で散水日を決める方法があります。

《曜日毎に散水日を決める》

- I. 図1の⑥ファンクションスイッチを中央の【SET PROGRAMS】に合わせる。
- II. プログラムスイッチをAの位置に合わせる。
- III. ダイヤルを【Skip Days】の位置に合わせ、エントリーボタンで【OFF】に設定する。※出荷時は【OFF】に設定されています。
- IV. ダイヤルを各曜日(日～土)に合わせ、エントリーボタンで散水する場合は【ON】、しない場合は【OFF】に設定する。
- V. プログラムスイッチをB、Cの位置に合わせ上記のIII～IVの設定をすることで最大で3つのプログラムを組むことができます。

《日数で散水日を決める》

- I. 図1の⑥ファンクションスイッチを中央の【SET PROGRAMS】に合わせる。
- II. プログラムスイッチをAの位置に合わせる。
- III. ダイヤルを【Skip Days】の位置に合わせ、エントリーボタンで1～31の数字に設定する。
※例えば、1は毎日、2は一日置き、3は二日置き…に散水します。
※【Skip Days】を設定すると各曜日の設定はできなくなります。
- V. プログラムスイッチをB、Cの位置に合わせ上記のIII～IVの設定をすることで最大で3つのプログラムを組むことができます。

散水開始時刻を設定する

- I. 図1の⑥ファンクションスイッチを中央の【SET PROGRAMS】に合わせる。
- II. プログラムスイッチをAの位置に合わせる。
- III. ダイヤルを【散水開始時刻】の1～3の位置に合わせ、1～3それぞれでエントリーボタンで散水開始時刻を設定する。
1日1回しか散水しない場合は1のみ設定し、2と3はOFFにする。※PM11:59の次がOFFになります。
※【AM】【PM】表示に注意する。
※エントリーボタンを長押しすると時刻の進みが早くなります。
- IV. プログラムスイッチをB、Cの位置に合わせ上記のIIIの設定をすることで最大で3つのプログラムを組むことができる。

各バルブの散水時間を設定する

- I. 図1の⑥ファンクションスイッチを中央の【SET PROGRAMS】に合わせる。
- II. プログラムスイッチをAの位置に合わせる。
- III. ダイヤルを【散水エリア・散水時間】の1～6の位置に合わせ、1～6それぞれでエントリーボタンで散水時間を設定する。
※1～6はバルブの系統を表しています。例えばバルブが3系統の場合は1～3の散水時間を設定し、4～6はOFFにして下さい。
- IV. バルブは番号が若い順に設定した時間散水し、終わると次のバルブに自動で切り替わります。
- V. プログラムスイッチをB、Cの位置に合わせ上記のIIIの設定をすることで最大で3つのプログラムを組むことができます。

3種類の制御方法

自動散水制御、半自動散水制御、手動散水制御の3種類の制御方法があります。

【自動散水制御】は散水の開始も停止も自動で行いますので、お出かけ中の散水や、無人の場所での散水に適しています。

【半自動散水制御】は開始のみ手動で行います。地面が乾いてきた時や、人がいない時など好きな時に散水を開始できます。

【手動散水制御】は好きな時に好きな場所だけ散水できます。例えば「学校のグラウンドで野球部の内野だけ散水したい」場合などに適しています。

※各制御方法の詳細は下記をご覧ください。

自動散水制御

I. P4で散水日・散水開始時刻・散水時間それぞれの設定が終わったらダイヤルを【現在の時刻】の位置に合わせる。

設定した曜日、時刻になると自動で散水が開始されます。

散水しているバルブの番号がディスプレイの左上に表示されます。

※この時、プログラムスイッチがA,B,Cのどの位置にあっても関係ありません。

II. セットしたプログラムを作動させたくない場合や、作動途中で散水を止めたい場合は【ファンクションスイッチ】を左側の【OFF or STOP】の位置にする事で強制的に停止することができます。

※ファンクションスイッチを中央の【SET PROGRAMS】の位置に戻すのを忘れのように注意して下さい。

半自動散水制御【セミオートマチックボタン】

図1の⑦の【セミオートマチックボタン】を使って、散水したい時に、P4で予めセットした散水エリア・散水時間を作動させることができます。

I. ダイヤルを【現在の時刻】に合わせる。

II. ファンクションスイッチを右側の【RUN or MANUAL】の位置にする。

III. プログラムスイッチをA・B・Cいずれかの散水したいサイクルに合わせる。

IV. 【セミオートマチックボタン】を押すと散水が開始されます。

※散水開始時刻は【セミオートマチックボタン】を押した時であるが、散水時間は変わらない。

V. バルブは番号が若い順に設定した時間散水し、終わると次のバルブに自動で切り替わります。

VI. サイクルが終了すると自動制御プログラムに戻ります。

VII. 途中で散水を止めたい場合は【ファンクションスイッチ】を左側の【OFF or STOP】の位置にする事で強制的に停止します。

※ファンクションスイッチを中央の【SET PROGRAMS】の位置に戻すのを忘れのように注意して下さい。

手動散水制御【マニュアルボタン】

図1の⑤【マニュアルボタン】は散水したい時に散水したいエリア(バルブ)だけを個々に散水することができます。

I. ダイヤルを散水したいエリア(バルブ)の番号に合わせる。

II. ファンクションスイッチを右側の【RUN or MANUAL】の位置にする。

III. エントリーボタンで散水時間を設定する。

IV. 【マニュアルボタン】を押すと散水が開始されます。

V. 散水が終わるとOFFと表示されます。

VI. 途中で散水を止めたい場合は【ファンクションスイッチ】を左側の【OFF or STOP】の位置にする事で強制的に停止します。

※ファンクションスイッチを中央の【SET PROGRAMS】の位置に戻すのを忘れのように注意して下さい。

故障かな？と思ったら・・・

故障かな？と思ったら、次のことを確認してみてください。

状 況	原 因	処 置
バルブが作動しない	ファンクションスイッチが【OFF or STOP】の位置になっていませんか？	【RUN or MANUAL】の位置にしてください。
	電磁弁は欠陥ではありませんか？	交換してみてください。
	緩んだワイヤーがつながっていませんか？	確かなワイヤーとつないで下さい。しっかりとつながっているか確認して下さい。
	散水日がOFFになっていませんか？	今日の日付を画面の表示で確認して下さい。ダイヤルでプログラムを確認して下さい。
	Skip Daysが間違っってセットされていませんか？	確認してプログラムし直して下さい。
	「散水開始時刻」がOFFになっていませんか？	散水開始時刻を設定して下さい。【AM】【PM】表示に注意して下さい。
	レインセンサーが作動していませんか？ 【現在の時刻】にダイヤルを合わせると時刻と「SEn」が交互に手滅します。	Baypsススイッチでセンサーをキャンセルして下さい。(P2参照)
バルブが時間通りに開かない	「現在の時刻」は間違っっていませんか？	確認して現在時刻を合わせて下さい。【AM】【PM】表示に注意して下さい。
	「散水開始時刻」は間違っってセットされていませんか？	確認して全ての散水開始時刻をセットし直して下さい。【AM】【PM】表示に注意して下さい。
予定外の日(時間)に散水する	停電などで電源が落ち、なおかつバッテリーが切れている場合、プログラムが初期設定されてしまいます。	電源が入っているか確認し、バッテリーを新しいもの交換してプログラムし直して下さい。
間違っったプログラムが表示される	停電などで電源が落ち、なおかつバッテリーが切れている場合、プログラムが初期設定されてしまいます。	電源が入っているか確認し、バッテリーを新しいもの交換してプログラムし直して下さい。
プログラムが表示されない	ファンクションスイッチの位置は正しいですか？	ファンクションスイッチを【RUN or MANUAL】の位置にしてください。
	散水中ではありませんか？	サイクル終了後プログラムを確認あるいは変えてみてください。
画面に表示が出ない	電源は入っていますか？	ヒューズあるいはサーキットブレーカーを確認してみてください。
	コントローラーに電気がきていますか？	配線と結線部分を確認して下さい。電流が通じているかトランスを確認して下さい。
	バッテリーは弱まっていますか？	バッテリーは1シーズンに1回必ず交換して下さい。